

雑誌を編集する仕事に携わっていると、毎月必ず同じ作業がまわってきます。原稿依頼、原稿整理、入稿、校正、そしてまた校正。ですから、このスケジュールにあわせて、一月を分けるくせがつきます。一日のうちに正午や5時が占めると同じように、一月の中で、入稿の日、校正の日が大きな意味をもってきます。最初のうちは、うっかり忘れて相棒に怒られたり、「またか」とうんざりもしましたが、最近では、「この日が入稿だから、あの仕事をそれまでに片付けておこう」というように一つの区切りとして利用しています。

しかし、そのように一月を分けると、時の過ぎるのが早いこと。あっという間に次の月がまわってきます。これは、編集だけでなく連載をお持ちの先生方も同じような思いをしていらっしゃると思います。

一年間、幼稚園からステキの話をお届け下さった大橋利恵子先生、ありがとうございました。この一年は短くお感じになったことと思います。

今月号から、富田先生の演劇に関する連載が始まりました。ご期待下さい。

(真)

## 幼児の教育 第八十五巻 第二号

二月号 ◎

定価三五〇円

昭和六十一年一月二十五日 印刷  
昭和六十一年二月一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 発行人 本 田 和 子

東京都港区三田五ノ二二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ二二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所  
所フレーベル館にお願いいたします

\*万一製造不良の点がございましたら、おとりかえいたします。